

## [ワーク] マネジメントの資源には何があるか出し合おう

ワーク時間	
グループの場合	15分
個人の場合	10分

### 準備

模造紙（またはボードなど）、筆記具、付箋紙（7.5cm角など）

### 進め方

- ①保育を実践していくための「資源」を具体的に出し合う…付箋紙に書いて貼り出す（グループの場合10分、個人の場合7分）
  - ②分類してかたまりごとにネーミングする（グループの場合5分、個人の場合3分）
- \*たくさん出すことが大切です。合っているかなどと躊躇しないで、どんどん出しましょう
  - \*互いのアイデアを肯定し合いながら、わいわい話し合しましょう

© 2016 by Educationist

memo

## [ワーク] どのような組織が保育の質を高めるか話し合おう

ワーク時間	
グループの場合	15分
個人の場合	10分

### 準備

模造紙（またはボードなど）、筆記具、付箋紙（7.5cm角など）

### 進め方

①保育の質を高め合っていきたいとなるような園のあり方を具体的に出し

合う…付箋紙に書いて貼り出す（グループの場合10分、個人の場合7分）

②分類してかたまりごとにネーミングする（グループの場合5分、個人の場合3分）

\*たくさん出すことが大切です。合っているかなどと躊躇しないで、  
どんどん出しましょう

\*互いのアイデアを肯定し合いながら、わいわい話し合しましょう

© 2014 by Ude Project

memo

## [ワーク] 改善への手順(プロセス)をつくってみよう

ワーク時間
グループの場合 15分
個人の場合 10分

### 準備

模造紙（またはボードなど）、筆記具、付箋紙（7.5cm角など）

### 進め方

- ①改善にどんな段階があるかを考える…「職員会で先週の子どもの姿を確認する」「週案を作成する」など具体的に付箋紙に書いて貼り出す  
(グループの場合10分、個人の場合7分)
  - ②いくつかの段階に分類してネーミングする(グループの場合5分、個人の場合3分)
- \*たくさん出すことが大切です。合っているかなどと躊躇しないで、  
どんどん出しましょう
- \*互いのアイデアを肯定し合いながら、わいわい話し合しましょう

© 2016 by J. Kawanishi

memo

## [ワーク] 何を組織目標にするか話し合おう

### 準備

模造紙（またはボードなど）、筆記具、付箋紙（7.5cm角など）

ワーク時間	
グループの場合	15分
個人の場合	10分

### 進め方

①園のパンフレットや掲示などを見ながら、模造紙の上部に、園の教育・保育の理念や目標を整理して書き出す

②その下に、園の理念等を踏まえた教育・保育の具体的な目標—「子どもが体を動かすことを楽しむように援助する」「異年齢児の協同性を培う」など多様なレベルでよい—を付箋紙に書き出す

③近いものをまとめていくつかのカテゴリーをつくり、それぞれ組織目標として設定する

④設定した組織目標を実現する具体的な取り組み—「できていることを見つけて認める」「各年齢のクラスの子どもたちが一緒に遊ぶ場を設定する」などを組織目標の下に付箋紙で書きだして整理する

\* たくさん出すことが大切です。合っているかなどと躊躇しないで、どんどん出しましょう

\* 互いのアイデアを肯定し合いながら、わいわい話し合しましょう

© 2016 by L. Kawanishi

memo

## 【ワーク】

ワーク時間	
グループの場合	10分
個人の場合	5分

ーそのとき、保育者は、何を考えていたのか？  
なぜ、そう言ったのか？ その理由を考えてみよう

ーそのとき、子どもは何を感じていただろう？  
子どもの気持ちを想像してみよう

※前ページの空白部分に各自記入し、その後グループで  
話し合いましょう

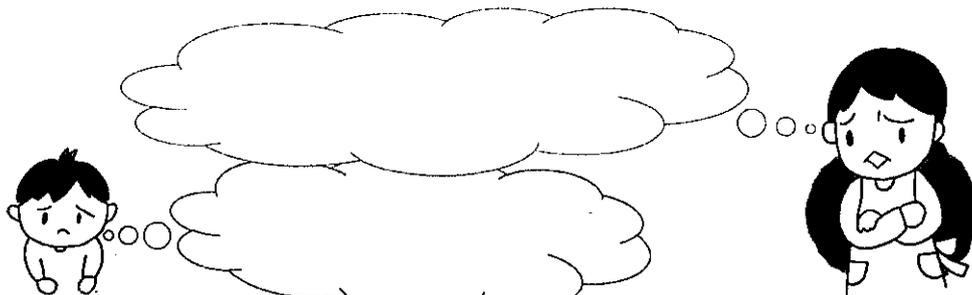
※個人で行う場合は、空白部分の記入まで行いましょう

© 2016 Huku Design Inc.

## 子どもの人権について、 事例を基に考えてみよう

### 【ワーク事例】

午睡時、なかなか寝ない子ども（3歳）に、保育者は  
「いつまでも寝ない子は、午後のおやつは無しよ！」と言った。



© 2016 Huku Design Inc.

2) 「人権擁護のためのセルフチェックリスト」を基に、  
自分達の保育を振り返りましょう。

ワーク時間
グループの場合 20分
個人の場合 15分

【ワーク】

話し合いの様子により、  
時間を調整しましょう

各自、セルフチェックリストに記入した後、  
やってみて感じたこと等をチームで話し合いましょう。

\*個人で行う場合は、記入した後に解説欄も全て目を通しましょう。

全国保育士会で、2018年3月に作成（監修：関西大学教授山縣文治先生）  
されたもので「子どもを尊重する保育」のために役立ててほしいと、  
ネットにアップされている。

【PDF】 [人権擁護のためのセルフチェックリスト - 全国保育士会](#)

[www.z-hoikushikai.com/about/siryobox/book/checklist.pdf](http://www.z-hoikushikai.com/about/siryobox/book/checklist.pdf)

© 2016 Hoiku-design inst

memo

## 4. セルフチェックリスト

### (1) 子ども一人ひとりの人格を尊重しないかわり

#### 参照すべき条約等

<子どもの権利条約（日本ユニセフ抄訳）>

第3条 子どもにとってもっともよいことを

子どもに関係のあることを行うときには、子どもにもっともよいことは何かを第一に考えなければなりません。

<保育所保育指針>

第1章 総則 4 保育所の社会的責任

(一) 保育所は、子どもの人権に十分配慮するとともに、子ども一人一人の人格を尊重して保育を行わなければならない。

※日々の自らの保育を振り返り、「『良くない』と考えられるかわり」について、「している（したことがある）」「していない」のいずれかにチェックをつけてください。

No.	一日の流れ	「良くない」と考えられるかわり <small>あなたの保育では?</small>	チェック欄	より良いかわりへのポイント
1	登園時	朝、母親に抱かれて、なかなか離れられない子どもに「ずっと抱っこしてもらっていると恥ずかしいよ」と言葉をかける。	<input type="checkbox"/> していない <input type="checkbox"/> している (したことがある)	「恥ずかしい」という表現は、大人の価値観の押しつけになる可能性があります。 たとえば、「お母さんの抱っこって嬉しいね」等、子どもの気持ちを受け止め、子どもが好きな遊びに誘うなどして気持ちを切り替えられるよう働きかけると良いでしょう。
2	日中	製作活動で子どもが描いた作品をみて、「そこ違うよ。もう一枚描いてみる？」とだけ言って、描きなおすように働きかけた。	<input type="checkbox"/> していない <input type="checkbox"/> している (したことがある)	子どもが自ら描いた作品を否定するのではなく、子どもの自由な発想を認めるかわりをしましょう。
3		排泄の失敗への対応をその場で行ったり、周囲に知らせたり、その失敗を責める言葉がけをする。	<input type="checkbox"/> していない <input type="checkbox"/> している (したことがある)	子どもの羞恥心や傷ついた気持ちに配慮し、トイレ等の人目につかない場所で、「着替えをしたら気持ちよくなるからね」等と声をかけて対応しましょう。

No.	一日の流れ	「良くない」と考えられるかわり あなたの保育では?	チェック欄	より良いかわりへのポイント
4	日中	子どもが、友だちをたたく等、良くないことをした際に、執拗に責めるような言葉がけをする。	<input type="checkbox"/> していない <input type="checkbox"/> している (したことがある)	子どもが良くないことをした際、それを子どもに伝えること、状況を理解するための言葉かけは大切ですが、必要以上に責めるべきではありません。
5		子どもが保育者に話しかけた際、「いま忙しいから後にして」と言う。	<input type="checkbox"/> していない <input type="checkbox"/> している (したことがある)	子どもが話そうとしたときは、できるだけ耳を傾けましょう。また、すぐに対応できない状況であった場合には、後で必ず「さっきは何だった？すぐに聞けなくてごめんね。」と聞くようにしましょう。『先生に話を聞いてもらえて嬉しい、また話したい』と子どもが感じることで、信頼関係の構築につながります。
6		苦手なことを渋っている子に、「早くやって。できないなら後ろに行って。」と言ったり、他者と比較したりなど、否定的な言葉がけをする。	<input type="checkbox"/> していない <input type="checkbox"/> している (したことがある)	保育者が子どもの頑張ろうという気持ちを置き去りにした発言をすると、子どもは自分を否定されていると感じます。自己肯定感を育む言葉がけをしましょう。
7	昼食時	食事の際、こぼす等の理由で、テーブルに給食のメニューをすべて配膳せず、食べた次のおかずをあげる。または、こぼすたびに叱りながら食べさせる。	<input type="checkbox"/> していない <input type="checkbox"/> している (したことがある)	食への関心・意欲を育むためには、すべての献立を配膳し、子ども自身が好む順番で食べられる環境を設定することが必要です。また、こぼす、こぼさないに着目するのではなく、食べる意欲を育む環境づくりに努めましょう。
8	降園時	お迎えに来た保護者に「A君は、今日はケンカをしてお友だちを泣かせてしまいました」と、他の保護者にも聞こえるように言う。	<input type="checkbox"/> していない <input type="checkbox"/> している (したことがある)	子どもの自尊心を傷つける行為です。また、保護者が気まずい思いをしないよう、配慮が必要です。トラブルや困りごとを成長段階としてとらえ、親子にとって、相手の気持ちを理解する事や物事の良し悪しを学ぶ機会となるようにかかわりましょう。
9	その他	子ども同士のトラブルが起きたとき、子どもたちの言い分を聞かず、一方的に判断を下す。	<input type="checkbox"/> していない <input type="checkbox"/> している (したことがある)	子どもそれぞれに理由があって、トラブルは起こっています。トラブルも子どもにとっては貴重な経験です。保育者の一方的な考えで判断をするのではなく、双方の言い分を聞き、お互いが納得する解決へと導きましょう。
10		自分から訴えてトイレに行くことができるようになった子どもに対して、「おしっこ出ない」と訴えていても、トイレに行くように促す。	<input type="checkbox"/> していない <input type="checkbox"/> している (したことがある)	自分の感覚で排泄を知らせることができる子どもに、保育者の都合で強制的に排泄を促すことは、子どもの自主的な行動の妨げになります。子どもが自ら排泄を訴えることができる配慮をしましょう。

## (2) 物事を強要するようなかかわり・脅迫的な言葉かけ

### 参照すべき条約等

<子どもの権利条約（日本ユニセフ抄訳）>

#### 第12条 意見を表す権利

子どもは、自分に関係のあることについて自由に自分の意見を表す権利をもっています。その意見は、子どもの発達に応じて、じゅうぶん考慮されなければなりません。

#### 第13条 表現の自由

子どもは、自由な方法でいろいろな情報や考えを伝える権利、知る権利をもっています。ただし、ほかの人に迷惑をかけてはなりません。

※日々の自らの保育を振り返り、「『良くない』と考えられるかかわり」について、「している（したことがある）」「していない」のいずれかにチェックをつけてください。

No.	一日の流れ	「良くない」と考えられるかかわり <small>あなたの保育では?</small>	チェック欄	より良いかかわりへのポイント
1	日中	集団行動をするための言葉かけをした際、言葉かけを聞かない子どもに「〇〇しないなら〇〇できないからね」と言葉をかける。	<input type="checkbox"/> していない <input type="checkbox"/> している (したことがある)	「〇〇しないなら〇〇できない」との言葉かけは、子どもたちに行動を強要するかかわり(脅し)です。子どもたちが自分自身で考え、行動する力を育むことができるよう、肯定的な言葉かけをして子どものやる気を育てていきましょう。
2	昼食時	ごはんをこぼした子どもに対して、床に落としたりものを拾って食べるように促す。また、ほかの子どもが大勢いる前でそのことを指摘する。	<input type="checkbox"/> していない <input type="checkbox"/> している (したことがある)	衛生的でなく、大人は決してしないことを子どもに強要するべきではありません。また、ほかの子どもが大勢いる前での指摘は、「この子はいつもこぼしている」との先入観を子どもたちに持たせることにつながります。子どもたちが互いに尊重する心が育つよう、配慮しましょう。
3	午睡時	なかなか寝つけずにいる子に「早く寝てよ。あなたが寝ないと仕事が出来ないんだよね」と言う。	<input type="checkbox"/> していない <input type="checkbox"/> している (したことがある)	自分の仕事を優先して考えるのではなく、子どもの気持ちやその日の状況に配慮したかかわりをしましょう。
4		寝ずに話をしている子どもに対して、外で寝るように言ったり、布団を友だちの布団と離して敷いたりする。	<input type="checkbox"/> していない <input type="checkbox"/> している (したことがある)	午睡中に話をすることが他の子どもに迷惑であること、身体を休めることの大切さを伝え、子どもが納得して行動できるよう言葉かけをしましょう。
5	その他	どなったり、「〇〇しなさい」との言葉や子どもが怖がるもの(鬼等)を使ったりして、子どもを保育者の思いどおりに動かそうとする。	<input type="checkbox"/> していない <input type="checkbox"/> している (したことがある)	子どもに恐怖心を与えて、保育者の指示に従わせるのではなく、子どもが自ら行動できるような言葉かけを心がけましょう。

### (3) 罰を与える・乱暴なかかわり

参照すべき条約等

<保育所保育指針解説書>

第1章 総則 4 保育所の社会的責任

(一) 保育所は、子どもの人権に十分配慮するとともに、子ども一人一人の人格を尊重して保育を行わなければならない。

(中略) 体罰や言葉の暴力はもちろん、日常の保育の中で、子どもに身体的、精神的苦痛を与え、その人格を奪めることが決してないよう、子ども的人格を尊重して保育に当たらなければなりません。

※日々の自らの保育を振り返り、「『良くない』と考えられるかかわり」について、「している(したことがある)」「していない」のいずれかにチェックをつけてください。

No.	一日の流れ	「良くない」と考えられるかかわり	あなたの保育では? チェック欄	より良いかかわりへのポイント
1	日中	子どもの人数チェックをする際、子どもの頭を手ではたくようにして人数を数える。	<input type="checkbox"/> していない <input type="checkbox"/> している (したことがある)	子どもによっては、頭を叩かれたと感じることもあります。人数をチェックする際も、一人ひとりの顔を見ながら、丁寧にかけましょう。
2		並ぶときなどに、子どもの自発的行動を待たず、腕を掴んで引っ張る。	<input type="checkbox"/> していない <input type="checkbox"/> している (したことがある)	大人が子どもの腕を引っ張ると、脱臼等のけがをする恐れがあります。丁寧な言葉がけで、子どもが納得して自発的行動できるよう配慮しましょう。
3		子どもを注意する際に、「だめよ!」と言って子どもの手を叩く。	<input type="checkbox"/> していない <input type="checkbox"/> している (したことがある)	叩くという行為は虐待です。また、保育者の「叩く」という行動を子どもが真似してしまうこともあります。暴力的な行動によって指示に従わせることはやめましょう。
4	午睡時	なかなか眠らない子どもに布団を頭からかぶせるなどして強引に押さえつけ、パンパンと強く布団を叩く。	<input type="checkbox"/> していない <input type="checkbox"/> している (したことがある)	布団を頭からかぶせる行為は子どもに恐怖心を与え、窒息の危険性もあります。また、強く叩いても、子どもは眠ることができません。子どもにそっと手を添えたり、ゆったりとリズムを刻むなど、子どもが安心できるかかわりをしましょう。
5	その他	保育者が子どもに注意をしたが、言うことを聞かなかった子どもに対し、廊下に立たせる、散歩に行く際に置いて行こうとするなどの罰を与える。	<input type="checkbox"/> していない <input type="checkbox"/> している (したことがある)	保育者の言うことを聞かない等の理由で罰を与えることは、虐待です。子どもたちが見通しを持って行動できるよう、具体的に分かりやすい言葉がけをしましょう。

## (4) 一人ひとりの子どもの育ちや家庭環境を考慮しないかわり

### 参照すべき条約等

<幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説書>

第3章 指導計画の作成に当たって配慮すべき事項 第2節 一般的な配慮事項 6 保育教諭等の役割

6 園児の主体的な活動を促すためには、保育教諭等が多様なかわりを持つことが重要であることを踏まえ、保育教諭等は、理解者、共同作業者など様々な役割を果たし、園児の情緒の安定や発達に必要な豊かな体験が得られるよう、活動の場面に応じて、園児の人権や園児一人一人の個人差等に配慮した適切な指導を行うようにすること。  
(中略) 園生活だけではなく、家庭との連携を図り、入園までの生活経験や毎日の降園後や登園までの家庭での様子などを把握することが大切である。

※日々の自らの保育を振り返り、「『良くない』と考えられるかわり」について、「している(したことがある)」「していない」のいずれかにチェックをつけてください。

No.	一日の流れ	「良くない」と考えられるかわり <small>あなたの保育では?</small>	チェック欄	より良いかわりへのポイント
1	降園時	いつも時間ぎりぎりのお迎えになる子どもに対して、「〇〇ちゃんのお母さん、今日も遅いね」と言う。	<input type="checkbox"/> していない <input type="checkbox"/> している (したことがある)	子どもは口には出さなくても、最後のお迎えになることを耐えている場合が多くあります。「大丈夫だよ、先生と一緒に待ってようね」等、子どもの気持ちに寄り添った、温かい言葉がけをしましょう。
2	その他	登園が遅い、服が汚れている、お風呂に入っていない、提出物の遅れ等の際に、子どもに「また〇〇君のお母さん忘れたの。いつも忘れて困るね。」や「昨日お風呂に入れてもらわなかったの。」など否定的な言葉がけをする。	<input type="checkbox"/> していない <input type="checkbox"/> している (したことがある)	子どもや家庭の置かれている現状はさまざまです。保護者を否定されることで、子どもは自身の存在も否定されている気持ちになります。保護者を否定するようなことは、子どもに対して伝えないようにしましょう。
3		いつもぎりぎりの時間にお迎えにくる保護者に「いつもぎりぎりですね」と言ったり、保護者が提出物を忘れた際に「いつも忘れて困ります」と言ったりする。	<input type="checkbox"/> していない <input type="checkbox"/> している (したことがある)	保護者への支援も、保育者の業務の一つです。保護者に対して、否定的な言葉がけをするべきではありません。一人ひとりの保護者の状況をふまえ、保護者の養育力の向上につながるようなかわりを心がけましょう。
4		「お休みの日にどこに行ったかお話して」との問いかけについて、クラスの子どもたち『全員』に発表してもらう。	<input type="checkbox"/> していない <input type="checkbox"/> している (したことがある)	子どもたちの家庭の経済状況や環境の違いを理解し、子どもの気持ちに配慮した問いかけを心がけましょう。

## (5) 差別的なかかわり

### 参照すべき条約等

<子どもの権利条約（日本ユニセフ抄訳）>

#### 第2条 差別の禁止

すべての子どもは、みんな平等にこの条約にある権利をもっています。子どもは、国のちがいや、男か女か、どのようなことばを使うか、どんな宗教を信じているか、どんな意見をもっているか、心やからだに障がいがあるかないか、お金持ちであるかないか、などによって差別されません。

※日々の自らの保育を振り返り、「『良くない』と考えられるかかわり」について、「している（したことがある）」「していない」のいずれかにチェックをつけてください。

No.	一日の流れ	「良くない」と考えられるかかわり	あなたの保育では？ チェック欄	より良いかかわりへのポイント
1	登園時	挨拶をしてきたか否かにかかわらず、特定の子どもにだけ「おはよう」と言葉がけをする。	<input type="checkbox"/> していない <input type="checkbox"/> している (したことがある)	特定の子どもだけに挨拶をするのではなく、どの子どもに対しても、一人ひとり顔をみて挨拶しましょう。また、登園時は視診の時間であることも意識しましょう。
2	日中	いつまでも泣いている男の子に、「男の子だからいつまでも泣かない」や、乱暴な言葉使いをする女の子に「女の子だからそんな言葉を使ったらいけない」と注意する。	<input type="checkbox"/> していない <input type="checkbox"/> している (したことがある)	性別を理由に注意することは、差別的なかかわりです。一人ひとりの違いを認め、かかわりましょう。
3	昼食時	少食の子に対して、子どもの意見を聞かず、初めから非常に量を少なくして配膳する。	<input type="checkbox"/> していない <input type="checkbox"/> している (したことがある)	子どもの意見を聞かず、給食の量を「初めから極端に減らす」ことは、子どもの思いを無視した行為です。子どもが、「少なくして欲しい」と自分の思いを発せられるようにかかわることが大切です。
4	午睡時	寝かしつける際に、いつも同じ子どものそばにばかりつく。	<input type="checkbox"/> していない <input type="checkbox"/> している (したことがある)	特定の子どもばかりを極端にひいきすることは、差別的なかかわりです。子ども一人ひとりの背景や思いに配慮しつつ、平等に対応することも必要です。
5	降園時	クラス全員で帰りの支度をしている時に、なかなかできない子どもに、「〇〇ちゃんは早くできないのね、だめな子になっちゃうよ」と言う。	<input type="checkbox"/> していない <input type="checkbox"/> している (したことがある)	子どもの心を傷つける言葉づかいは、子どもの人格を否定する行為です。また、他の子どもたちの前での保育者の悪意ある発言は、子ども同士の「いじめ」につながることもあります。

## 【ワーク】話し合ってみましょう！

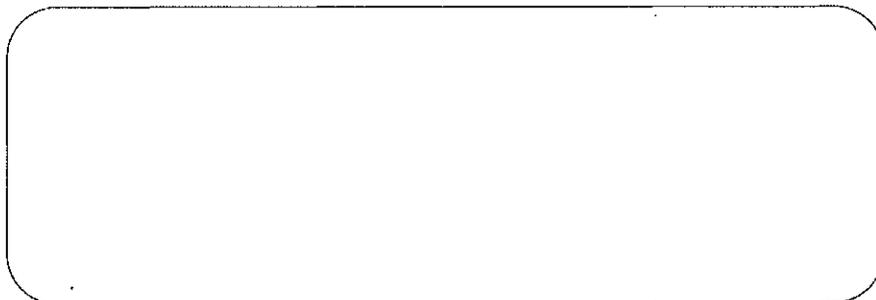
研修を受けた感想を素直に話し合ってみましょう。

ワーク時間	
グループの場合	11分
個人の場合	3分

①各自、下の欄に感想を記入してください。

②それをもとに、周りの方と話し合みましょう。

\*個人で行う場合は、①を行ってください。



© 2016 P-51 | Original

memo

◇ 【ワーク】 ボスとリーダー：あなたはどちら？

ワーク時間 5分



- あなた自身の行動は、リストに書かれているボスとリーダーの行動のどちらにより近いですか？
- もし一緒にワークをされている方があれば、思い起こされる具体的な場面についてお互いに話してみましょう。

© 2014 by J-Learning, Inc.

memo

## 保育施設におけるリーダーシップとは

### 【ワーク】ポストとリーダー：あなたはどちら？

※ 下の表の真ん中の列にある数字に○をつけてみましょう。1, 2 は左側の項目に近い場合、4, 5 は右側の項目に近い場合です。3 はどちらでもない、あるいは中間くらいの時に○をつけてください。

どちらかというポスト的	← 自分の立ち位置 →	どちらかというリーダー的
自分は部下を追い立てる方だ	1 2 3 4 5	自分は人を導く方だ
権威に頼ることがある	1 2 3 4 5	善意に頼る方が多い
「私は」ということが多い	1 2 3 4 5	「私たち」ということが多い
恐怖や脅し文句が多い	1 2 3 4 5	熱意を吹き込む言葉が多い
この通りにせよと言うことが多い	1 2 3 4 5	自分が模範を示すことが多い
失敗を責めることが多い	1 2 3 4 5	あとは責任をとるからと言うことが多い
抽象的な言葉で言うことが多い	1 2 3 4 5	具体的に説明することが多い
職員間の雰囲気は堅苦しい	1 2 3 4 5	職員が前向きな姿勢でいる

※ このワークの目的は、ご自分の傾向を知るためのものです。最初から良きリーダーである必要はありません。少しずつ、リーダー的な性格になるにはどうしたら良いかの指針にしてください。

## ◇ 【ワーク】 分かち合うリーダーシップ

### 準備

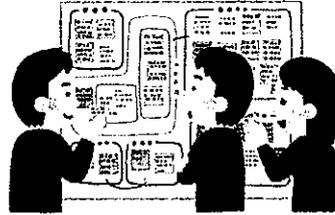
2cm幅の付箋、30枚程度

A4用紙2枚

ワーク時間 7分

### 進め方

- ① まず、付箋に園の中で任せられる仕事を、一つずつ書き、できるだけ多くリストアップします
- ② 次に、園の職員のお名前を挙げてみます
- ③ 職員の方々のお名前を、仕事リストの下に貼り付けて、グループを作ってみましょう
- ④ 時間があれば、一度できたグループを写真に撮って、違う組み合わせのグルーピングも作ってみましょう



memo

◇ 【ワーク】 ビジョンを共有する

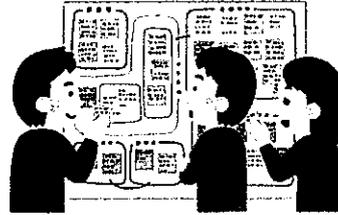
ワーク時間  
グループの場合 13分  
個人の場合 7分

準備

2cm幅の付箋、30枚程度  
A4用紙2枚

進め方

- ① 園の目標やねらい・理念について  
項目に分けて付箋にリストアップします
- ② それぞれの項目について、  
園で行われている実践を紐付けしてみましょう  
付箋に書いたものをいくつかぶら下げてみてもよいでしょう
- ③ 職員の方々や、一緒に受講している方々と、  
それを共有し、どのように説明したら効果的かを考えてみましょう



\*個人で行う場合は、②まで行いましょう

memo

## ◇ 【ワーク】 自分のリーダー像をイメージする

準備

A4用紙2枚

ワーク時間 10分

進め方

- ① 今まで自分がたどってきた道のりを  
図にして説明してみましょう
- ② 次に、自分が「こうありたいリーダー像」について  
図にして説明してみましょう
- ③ 他の方々（一緒に受講している方や園の職員）に  
どんな風に支援してほしいかを言ってみましょう

\* 個人で行う場合は、①と②を図にして、周りの職員にどんな風に  
支援してほしいかを考えて、書き出してみましょう

Copyright © All Rights Reserved

memo

## [ワーク] 「何を育てていきたい？」を テーマに園内研修を実施してみよう

ワーク時間  
グループの場合 15分  
個人受講では省略します

### 準備

- ・ 2cm幅の付箋を1人5枚程度、A3用紙をグループに1枚
- ・ 4～5人で1グループになる

### 進め方

「5. 15～30分でできる園内研修を考えてみよう①」で例に出てきた  
「何を育てていきたい？」のグループワークを実際にやってみましょう。

- ① 付箋に、3～5つ書き出してみよう。(1枚の付箋に1つずつ)
- ② 書き出し終わったら、A3コピー用紙に、貼っていきながら、似たものをグループにしていきながら、話をして意見交換してみよう。

memo

## [ワーク] 「実習生の戸惑いをどのように解消するとよいのだろうか？」

ワーク時間	
グループの場合	15分
個人の場合	10分

### 準備

- ・ 2cm幅の付箋を1人10枚程度（2色）、A3用紙をグループに1枚
- ・ 4～5人で1グループになる

### 進め方

- ① 1色目の付箋に、自分の経験を踏まえて実習生の戸惑いについて10個以内書き出してみよう。（1枚の付箋に1つずつ）
- ② 2色目の付箋に、それを解決するための方法・手立て・配慮などについて思いついたもの書き出してみよう。（1枚の付箋に1つずつ）
- ③ 書き出し終わったら、A3コピー用紙に、貼っていきながら、似たものをグループにしていきながら、話をして意見交換してみよう。

\*個人で行う場合は、③のグループ分けまで行ってください。

© 2024 by JICA/JICA/CISS

memo

## [ワーク] 「写真から読み取って語ってみよう」

### 準備

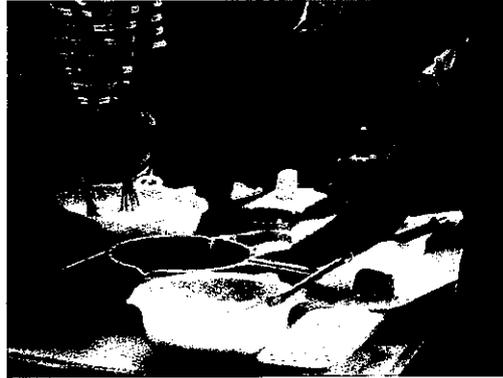
- ・自分のクラスの写真を1～2枚
- ・4～5人で1グループになる
- ・A4用紙1枚（個人受講の場合）

### 進め方

- ① 写真の子どもの遊びの様子を2～3分程度で語ってみよう。
- ② 5領域の“内容”の視点では、どのような経験が含まれているか？
- ③ 資質・能力の3つの柱の視点を使って話し合ってみましょう。

\*個人で行う場合、①②③を書き出しましょう

ワーク時間 15分



© 2016 HC Learning.net

memo

## [ワーク] 「ごっこ遊び（ままごとコーナー）」 の保育環境って、どうすればいい？

準備

- ・2cm幅の付箋を1人10枚程度（2色）、A3用紙をグループに1枚
- ・4～5人で1グループになる（個人の場合、A4用紙1枚）

ワーク時間 15分

進め方

- ① 1色目の付箋に、ごっこ遊び（ままごとコーナーの遊び）で、どんな遊びをしているか、さらにどのように広がってほしいかを書き出してみよう。
  - ② 2色目の付箋に、ごっこ遊び（ままごとコーナー）の保育環境で、すでにあるもの、こんなものがあるといいかも？と思いついたもの書き出してみよう。（1枚の付箋に1つずつ）
  - ③ 書き出し終わったら、A3コピー用紙に、貼っていきながら、似たものをグループにしていきながら、話をして意見交換してみよう。
- \*個人で行う場合は、③のグループ分けまで行いましょう。

Copyright © 2011 by Learning Point

memo

## [ワーク]

実習指導の意義について、自分の言葉で具体的なエピソードをまじえて書きまとめてみよう

ワーク時間 10分

### 進め方

- ①本講座で学んだ実習指導の意義についてポイントを書き出してみる
- ②これまでの実習指導の中で、実習指導の意義が感じられるようなエピソードを思い起こす。
- ③②のエピソードをまじえて①の実習指導の意義を園の保育者に伝えるとしたらどのように伝えるか、文章にまとめる。

### ポイント

- ・保育者にとって実習指導がどのような意義を持っているかあらためて考えてみる。
- ・小さなエピソードも含め、たくさんエピソードを思い起こしてみる。

memo

## [ワーク] こんなときどうする？

ワーク時間 5分

以下のような実習生がいました。どのように対応しますか？

- ①なぜそうするのでしょうか？近年の学生の実態を踏まえ、想像してみましょう。
- ②①を踏まえて、どうすればよいか考えてみましょう。

こんな実習生	①なぜそうするのでしょうか？	②どうすればよいのでしょうか？
(1) 積極性がなく、 意欲が感じられない		
(2) 子どもを見ているだけ で立ち尽くす		
(3) 保育園・幼稚園等には 就職しないという		

© 2019-2021 Encouragement

memo

**[ワーク]**  
**学んだことを今後の実習指導に  
どのように活かすか考えてみよう**

ワーク時間 5分

本講座で学んだことで、①現在できていること、②現在できていないこと、  
③これから新たに取り組んでみたいこと に整理してみましょう。

できていること	できていないこと	これから新たに 取り組んでみたいこと

© 2020 Pallas Institute

memo

[ワーク]

実習日誌にコメントしてみよう

ワーク時間 5分

講座で学んだことを踏まえ、以下の実習日誌にコメントを書いてみましょう。

今日は、園庭で水遊びをしました。子どもたちは皆楽しそうで、水遊びが大好きなのだと思います。先生方は、その様子をやさしく見守っていました。先生の見守りがあることで、子どもたちは安全に安心して遊べるのではないかと思います。

© 2016 H&M Learning Inc.

【コメント】

© 2016 H&M Learning Inc.

## [ワーク] 評価のフィードバックを試みよう

ワーク時間 7分

以下のような実習生がいます。どのように評価しフィードバックしますか。

- ①具体的にどのように評価しフィードバックするか、文章にしてみましょう。
- ②また、フィードバックする時に留意したい点を書きましょう。

実習生のAさんは、穏やかな雰囲気です。普段は人見知りをする子どもも安心して一緒に過ごすことができます。一方、自分から子どもたちにかかわっていく姿は少なく、子どもたちからの働きかけを待っている日々が続いています。

Copyright © All Rights Reserved

memo

◆ 【ワーク】 こんなときどんな反応になりそう？

ワーク時間 10分

ワークシートに取り組む

【設問1】

出来事①～③について、そのとき最初に頭に浮かびそうな考えを「認知」の欄に簡潔に記入し、沸きだしそうな感情を感情語の欄からいくつか選んで「感情」の欄に記入してください。

【設問2】

こうした負の感情が表に出てしまった時は、どんなボディランゲージ（表情、声、身体の動き等）になっているでしょうか。

© 2016 All rights reserved

memo

こんなときどんな反応になりそう？

【設問1】出来事①～③について、そのとき最初に頭に浮かびそうな考え（認知）を簡潔に記入し、沸きだしそうな感情を下記の感情語の欄からいくつか選んで記入してください。

出来事①	
若手保育士Aさんに、期限を過ぎた提出物を催促したら、「わかりました」と返事はあったものの、ふてくされた表情で去っていった	
認知（もののとらえ方）	感情（感情語をいくつか選ぶ）

出来事②	
中堅保育士Bさんに、「もっとみんなの意見を聞いて進めたら？」と助言したら「それであまくいくならそうしてますよ！」と不満気な口調で反発を受けた	
認知（もののとらえ方）	感情（感情語をいくつか選ぶ）

出来事③	
偶然通りかかった保育室から会話が聞こえてきて、その中に「上の人達がはっきりしてほしいよね」「そう、そうだよねー」というセリフが入っていた	
認知（もののとらえ方）	感情（感情語をいくつか選ぶ）

<感情語>

怒り 苛立ち 不愉快 不機嫌 悲しい 憐れ 失望 かわいそう 嘆き 寂しい 虚しい 孤独感 怖い 不安 不満 不信 心配 憂鬱 戸惑い 困惑 恥ずかしい 情けない 屈辱 嫌い 憎い うらやましい うんざり 悔しい 罪悪感 緊張 焦り  
 じれったい 慌てる やるせない

【設問2】こうした負の感情が表に出てしまった時は、どんなボディランゲージ（表情、声、身体の動き等）になっているでしょうか。

◆ 【ワーク】 わたしメッセージで勇気づけ

ワーク時間 10分

ワークシート (次ページ参照) に取り組む

現在、指導や育成に悩んでいたり、苦勞している職員

【設問1】 その職員の普段の仕事ぶりの中で、  
助かっている・感謝している・評価している・  
頼りになる・安心する・期待している点を探し  
て記入してください。

【設問2】 それら肯定的な点を1つ選び、勇気づ  
ける「わたしメッセージ」を作成してください。

©2018 NPO JUSEP

memo

MG8-3. ワークシート

### わたしメッセージで勇気づけ

現在、指導や育成に悩んでいたり、苦勞している職員を一人対象に選び、記入をしてください。

◆ 注意点：関係者の実名等は記載しないでください。

【設問1】その職員の普段の仕事ぶりの中で、助かっている・感謝している・評価している・頼りになる、安心する、期待している点を探して記入してください。

※やって当たり前、出来て当然、という考えから離れて、小さなことにも目を向ける。

<p>・</p> <p>・</p> <p>・</p>
----------------------------

【設問2】それら肯定的な点を1つ選び、勇気づける「わたしメッセージ」を作成してください。

<p>&lt;わたしメッセージ&gt;</p> <p>【相手の行動】</p> <p>【自分・組織への「(肯定的な) 影響】</p> <p>【自分の「(肯定的な) 感情】</p>
--

◆ 【ワーク】 やりがちな3つのパターンを振り返る

ワーク時間 10分

ワークシートに取り組む

A) 強く言い切る B) 黙って飲み込む C) 態度やグチで表す

【設問1】 3つのコミュニケーションパターンについて、  
仕事上のどんな場面で、どんな言葉や態度に出やすいか  
(出そうになるか) を振り返り、記入してください。



【設問2】 周囲の職員関係で、よく見かけるパターンはど  
れでしょうか。また、どんな場面で、どんな言葉や態度  
を見かけるか、考えてみましょう。

© 2019 株式会社 日本経済新聞社

memo

7-4. ワークシート

つい、やりがちな3つのパターンを振り返る

【設問1】 次の3つのコミュニケーションパターンについて、仕事中のどんな場面で、どんな言葉や態度に出やすいか（出そうになるか）を振り返り、記入してください。

「攻撃的」：一方的／感情的／高圧的／キツイ／上から目線／理論で追い詰める	
どんな場面？	どんな言葉や態度？
「受身的」：はっきり言えない／言えずに飲み込む／気を遣い過ぎる／下手に出る	
どんな場面？	どんな言葉や態度？
「作爲的」：遠まわしに言う／態度で表す／第三者を巻き込む／イヤミっぽい	
どんな場面？	どんな言葉や態度？

【設問2】 周囲の職員関係で、よく見かけるパターンはどれでしょうか。また、どんな場面で、どんな言葉や態度を見かけるか、考えてみましょう。（記入は不要）

## [ワーク] 「自分のストレス反応を挙げてみよう」

ワーク時間 3分

Q: ストレスが溜まっているときは、あなたが知っている「心が健康な状態」に比べて、①身体、②気分、③態度やふるまいに「いつもとのちがいが生じているはず」です。これまで例えばどんなことがありましたか？  
下の欄に箇条書きで書き出してください。

① 身体の症状	② 気分の症状	③ 態度やふるまい

© 2011 All rights reserved.

memo

**[ワーク]**  
**「自分のストレス対処法を3つ挙げよう」**

ワーク時間 5分

Q: 自分が「ストレスの軽減に役に立っている」と思う事はどんなことですか？またそれを行っている時、あなたはどんな気分を感じていますか？下の欄に箇条書きで3つ書き出してください。

ストレスの軽減に役に立っていることは？	その時の気分は？

Copyright © All Rights Reserved.

memo